

例会報告 Rotary



ロータリーは世界の扉を開く
第2618回例会 令和2年7月17日
クラブアッセンブリー

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 塚 和信
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 下屋 勝比古
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 榎坂 純一

<会長の時間>

「令和2年7月豪雨」による、この地域での被害状況の全容分かってくると、その大きさは甚大でありました。地区より、九州地区での災害に対する義援金の依頼が来しました。例会後にこの件につきまして臨時理事会を開催しお諮りをするるとともに、この地域における災害に対する義援金においてもお諮りをしたいと思っております。また、国道41号線の崩落や幹線道路の土砂崩れによる通行止めにより、改めて各地域の道路の必要性・重要性を感じました。そこで本日は、「道路」について話したいと思っております。



先月の22日に、「中部縦貫自動車道 飛騨・高山道路建設推進協議会」という会議に出席しました。どのような会議か言いますと、その名前のおと中部縦貫自動車道の早期全線開通と、高山をはじめ飛騨地域の国道整備に関する、国への陳情・要望を目的としています。

中部縦貫自動車道は、福井県の北陸自動車道の福井北JCTから東海北陸自動車道白鳥ICまでと飛騨清見ICから高山IC、安房トンネルを通り長野県の長野自動車道松本JTCまでの総延長距離160kmを言います。福井県側は福井北JCTと大野ICまでは開通しており、大野ICから和泉ICまでは令和4年度に開通する予定で、和泉ICから油坂IC区間の15.5kmを残すのみとなります。岐阜県側は高山ICから丹生川IC区間が工事中で令和5年度開通予定です。丹生川日面ICから平湯ICまでの区間は、今年2月に国と岐阜県に優先整備区間と決められたところですが、長野県側は松本JCTから波田ICの区間が工事中で令和9年度開通予定です。国道158号線の整備工事がされつつありますが、中部縦貫自動車道についてはまだまだ時間が掛かりそうです。

30年前まで陸の孤島と言われていた飛騨地域にとって、高速道路の整備は悲願でした。3代続く金子議員にとっても、「高速道路の整備」は一丁目一番地の公約です。平成9年に安房トンネルが開通し冬季でも関東圏が近くなり、平成12年に東海北陸自動車道が飛騨清見ICまで開通し岐阜や名古屋が近くなり、平成20年に東海北陸自動車道が全線開通し北陸自動車道に繋がると、金沢・福井までが近くなりました。高速道路の整備により、多くの社会的なメリットが出てきました。一番は地域住民にとって主要都市への車での移動時間の短縮です。そして物流コスト低減により物価の低下もあります。高山にとっての一番の経済効果は、観光客の増加であります。その他に、今回のような災害等により主要道路が通行止めになった場合の、代替え道路としての役目です。デメリットは、大資本の事業者の出店による地域商店街の衰退です。また、これら大資本による物流形態の変化と地域商店街の衰退により、卸業者が衰退していきました。私が理事長をしています高山卸商業センターは、その卸売業の会社が集まってできた組合です。昭和48年9月に創立し来年50周年を迎えますが、その衰退経緯と10年前に私が理事長になってからの財政の立て直しの苦労話を、今回の例会でお話したいと思っております。

<幹事報告>

◎台北東海RCより
・大雨のお見舞い

<受贈誌>

高山RC・下呂RC・可児RC
(活動計画書)、美濃加茂RC
(会報)、米山記念奨学会(ハイライト
よねやま244)



<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
27名	-	27名	36名	75.00%

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー



親睦活動委員長 杉山 和宏

親睦活動委員会は、基本方針にある「親睦活動を通じて会員相互の理解と友情を深め、更なるクラブ活動の活性化を図る」ため活動をしてまいります。活動内容は主に4つあります。1つ目は「ドアチェックの実施」。クラブ管理運営部門の委員の皆様には順に担当していただきますが、例会日は、11時半までには会場に来ていただき入口で実施していただきます。コロナ禍の中、「消毒」という大切な仕事もありますので、時間までにお越しくくださるようお願いいたします。2つ目は「クリスマス例会」、3つ目が「新年家族例会」、4つ目が「桜を見る会」と、それぞれの例会開催の活動となります。これらは会員相互の親睦のための例会ですので、全員100%の出席を目指したいとおもいます。会員の皆さんの力が必要となりますので、是非ともご参加ご協力をお願いいたします。

奉仕プロジェクト部門長 大村 貴之

本年度 奉仕プロジェクト部門長を務めます大村です。組織変更により新しくできた部門であり、戸惑いもありますがよろしくお願ひします。

部門方針は、『いま必要な奉仕は何かを考え、各委員会が協力し活動できるよう努める。』とし、今起こっている新型コロナ・豪雨災害などに対し、当クラブができる支援は何か、必要な奉仕は何かを皆様と考え、各委員会の活動につなげていきたいと思います。



例会報告



職業奉仕委員長 黒木 正人

今年度、職業奉仕委員長を務めます黒木です。

今期の基本方針は、「職業奉仕活動を通じて、会員各位のより高い倫理の向上に努める」と決めました。職業奉仕の真の意味は何かと、ネットで他のロータリークラブを検索したり、ロータリー百科事典を紐解いたりしたら、当たり障りのない基本方針に行き着きましたが、ある意味こういうことかなとも思っています。

活動計画としては、来年3月12日に職場訪問を行います。訪問する職場はまだ未定ですので、どこか推薦がありましたらよろしくお願ひします。

今月7月31日の担当例会は、「コロナ禍と飛躍経済を考える」と題しまして、私が渾身の卓和をしますので、どうかよろしくお願ひします。

社会奉仕委員長 新井 典仁

皆さん、こんにちは。本年度社会奉仕委員長をさせていただきます新井典仁です。基本方針としましては、社会奉仕を実践し、地域社会へ貢献し、ロータリーへの理解を深めてもらう、ということです。

加入団体費として高山市民憲章推進協議会に10,000円、高山市社会福祉協議会に5,000円支出致します。

ソフトミニバレー大会を今年は8月9日に開催されます。

担当例会は2月19日に予定しておりますので、内容に関しましては部門長と相談して決めたいと思います。一年間、宜しくお願ひ致します。



国際奉仕委員長 田中 晶洋

今年度国際奉仕委員長の田中晶洋です。

基本方針としまして「海外のロータリークラブの活動状況の情報収集や海外に向けて情報発信などを行い、国際交流に努める」と決めました。前年度、台北東海ロータリークラブの25周年記念

行事に参加予定でしたが、コロナの影響で行くことが出来ませんでした。

今年度の事業としては特に大きな行事の予定は有りませんので、フェイスブックなどのSNSで情報収集したり情報発信したり、出来ればインターネット、ZOOMなどを利用したWeb例会などが出来たらと思っていますので今年度皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。



ロータリー財団委員長 阪下 六代

ロータリー財団への寄付を現行のとおり全会員に1名当り150ドルをお願いします。

然るべき会員にポールハリスフェロー(2名)、ベネファクターになって頂くようお願いをいたします。

ロータリー財団の勉強会としては、ロータリー財団地区補助金を活用した事業について、鴻野幸泰会長エレクトを中心とした関係者で運営して頂きます。

1月13日の当委員会の担当例会では、上記勉強会でまとめられた次年度のロータリー財団補助事業について、関係者から、その時点で明らかになっている計画を発表して頂くことを考えております。

米山奨学委員長 田中 武

今年度、米山奨学委員長を務めます田中です。

基本方針は、1. 米山奨学事業について会員に理解を求め米山奨学記念会に対する支援に協力する。2. 世話クラブを引き受け、カウンセラーを伊藤松寿さんに決める。3. 奨学生MAY SWEETを受け入れ志支援する。

事業計画は、1. 米山奨学事業を会員に説明し理解を求める。2. 米山奨学事業について啓蒙を行う。

予算は奨学生の支援に50,000円を計上しております。



雑誌・広報委員長 松田 康弘

今年度雑誌・広報委員長を仰せつかりました松田でございます。1年間宜しくお願ひ致します。

さて、基本方針ですが、注目の雑誌記事を紹介することでクラブ内もしくは他クラブとの情報共有を図ってまいりたいと思います。

又、当クラブの活動について適宜情報発信しながら、地元の方々に広く周知を図っていきたく思っております。

具体的に計画している活動内容としましては、

- ① 毎月第一例会において「ロータリーの友」の注目記事を紹介させていただきます。
- ② 高山市内3クラブ共同で日刊紙あるいは市内紙にロータリー活動に関する記事を広報し地元の皆様に情報還元していきたく思っています。

内容はこれから検討しますが、来年の6月4日に担当例会の実施を予定しております。

いづれにいたしましても、大村部門長のもと、各委員会で協力して活動できるように努めてまいります。又、広報活動を通じましてロータリーの魅力を発信することで、会員増強の一助になればとも思っておりますので一年間どうぞ宜しくお願ひ致します。

例会報告

青少年奉仕部門長 塚本 直人

今年度から青少年奉仕部門が新設され部門長を担当することになりました。

青少年奉仕委員長を萱垣さん、インターアクト委員長を長瀬さんにそれぞれ担当していただきます。

今年度は新型コロナウイルスの影響で学校関連の行事の予定が全く立たない状況です。その中で青少年奉仕委員会は「キャリア教育を考える会」出前講座は高山市としての開催は中止になりましたが、松倉中学校独自の開催(11/6)を計画しています。9月以降、学校側とも調整し実現したいです。

インターアクト活動も現在のところ、すべてが中止となりました。但し、今年度の後半にボランティア活動をロータリーメンバーとインターアクト部員と一緒にできることを目指します。



青少年奉仕委員長 萱垣 敬慈

青少年奉仕委員長の萱垣です。基本方針といたしまして2つ掲げました。まず1つ目は青少年の活動に対するの協賛や義務教育皆出席表彰を通じて未来を担う子供たちの支援を行う。そして2つ目に「キャリア教育を考える会」

の出前講座を通じ青少年が自分の未来について考える機会を設けると共に、地元企業の魅力を伝えていく、としました。主な事業計画としては高山あすなる会・小中学校木工コンクールへの協賛、高山市スポーツ少年団への協賛、義務教育課程9ヵ年皆出席表彰、「キャリア教育を考える会」出前講座、そしてゲストスピーチです。キャリア教育を考える会については本年度11/6に松倉中学校へ行く予定としています。新型コロナの影響で実施の有無は現時点では分かっておりませんが、近く打ち合わせの機会がありますので徐々に詰めていきたいと思っています。ゲストスピーチは、中学校校長会の会長をお招きし卓話を頂く予定としております。一年間よろしくお願いたします。

インターアクト委員長 長瀬 達三

インターアクト委員長の長瀬です。

当委員会の基本方針は、

飛騨高山高校と連携し、インターアクトクラブの今後の方向性を明確化するです。

ですが、本年度の活動は、新型コロナウイルスの流行により、IA年次大会、IA飛騨地区協議会ともに中止となりました。

また、飛騨高山高校の生徒たちも、学校が閉鎖される等の影響もあり、クラブ活動をする時間も無い上に、学外の交流は極力控えない必要がないため、本年度の活動は皆無となりました。

インターアクトクラブそのものについて、次年度以降継続が困難とのことで、当クラブとしても今年度が最後の活動となる可能性があったにもかかわらず、大変残念な結果となってしまいました。

そこで、ロータリークラブとして最後に何かできることがあれば、タイミングと内容を勘案して実施したいと思っています。



<ニコニコボックス>

●塚本 直人さん、下屋 勝比古さん

・東京ペイロタリークラブ金子高一郎様のご来訪を歓迎いたします。東京は再びコロナウイルスが威力を増してきましたが、どうぞお気を付けて下さい。

・今日は新年度クラブアッセンブリーの後半戦です。先週に引き続き部門長、委員長さんの法被用をお願い申し上げます。7月25日開催の西クラブ「お目覚め懇親会」およびゴルフ表彰式への沢山のご参加お待ちしております。

●鴻野 幸泰さん

本日は100万\$の食事です。毎度お弁当の注文ありがとうございます。本日の赤飯と白ご飯の米は自分が生産しました。

●古橋 直彦さん

本年度は出席できた例会ではニコニコを、との目標、とまでは行きませんが、頑張ってみようかな？

●田中 晶洋さん

今週15日に弊社のスタッフがめでたく入籍をしました。この半年ほどで社員の結婚3件、妊娠2件とおめでた続きですが、私の懐具合は氷点下です。社員のハッピーは私のハッピーでもありますので、これからもハッピーニュースが続く事を願います。

●塚本 直人さん

大雨も少し落ち着いたようですが、各地で被害が出てとても心配です。被災された方々の一日も早い復興をお祈りします。高校生の長女もようやく学校が再開され笑顔が戻りました。ありがとうございます。

●岡田 賛三さん、斎藤 章さん、 新井 典仁さん、田邊 淳さん、 黒木 正人さん、萱垣 敬慈さん

なんだかんだでGO TO TRAVEL 始まります。観光の街、飛騨高山に活気が戻りますように応援しましょう!!



令和2年度 高山西RCゴルフコンペ
7月19日(日) 於: 飛騨高山カントリークラブ

